

案件化調査

インドネシア国 ジャカルタにおける粉碎機製造・販売に係る案件化調査

企業・サイト概要

- 提案企業：株式会社エムダイヤ。
- 提案企業所在地：富山県滑川市
- サイト・C/P機関：ジャカルタ ・ ジャカルタ特別州清掃局

エコセパレ

廃資源（光ケーブル、廃プラスチック、廃タイヤ、紙管、自動車部品）等の異素材混合物を分離・処理する



インドネシア国の開発課題

- 最終処分場（埋立地）許容量の限界に達している
- 大気、土壌、地下水汚染等に環境悪化

中小企業の技術・製品

- 分離処理が困難な廃棄物を分離・破砕することが可能
- 適切な分離・破砕による廃棄物の減容化
- 分離された材料の再資源化

調査を通じて提案されているODA事業及び期待される効果

- 公的な廃棄物処理施設（最終処分場等）に、本製品の導入および作業員等の技術指導を実施し、廃棄物の減容化、資源のリサイクル化を推進する。
- 分離処理が困難な廃棄物の減容化を実現する事により、オープンダンピングの是正および2次被害の抑制および埋立地の負荷軽減に寄与する。

日本の中小企業のビジネス展開

- インドネシア国内に点在する中間処理場内および最終処分場内における分別工程に導入。
- 自動車メーカー、家電、ITメーカー等の廃棄物排出業者に対する販売展開を図る。